

RCIを利用して ゆったりハッピースイングトレード

RCIのご質問にお答えします！

質問①

RCIの設定について

鳥居様のご著書では、RCI9、26、52として使われていましたが、最近、ひまわり証券さんから送られたテキストでは、ページ10の「通貨ペアの探し方」の中で、「RCI9と21が同方向」とありました。

現在は、RCI26よりRCI21にした方がベターと考えられておられるのでしょうか？この辺の根拠は何なのか伺えればと思いました。

質問②

私のトレードにおけるRCIの位置づけ

- ・教科書通りの売りパターンや買いパターンなどは月足、週足、日足で条件が揃うことがなく、トレードのタイミングを掴めないでいます。
- ・RCIについてはまだまだ勉強不足ですが、3本のRCIは、使える時と使えない時の差が非常に激しいインディケータと感じます。レンジ相場ときは、3本ともにバラバラな方向を示すことが多く、使えないと感じます。
逆に言うと、そんな時は手出し無用？やはりレンジ相場は苦手ですか？

3月前半のチャート比較



チャート比較



NZD/USD ショートのトレード



質問③

RCIの見方・使い方

実際のトレードで月足、週足、日足どこまで重視し、
どれを一番の判断材料にトレードされていますか？
ぜひ教えていただき参考にさせていただけたらと思います。

リスクが少なく大きな利益を得られそうな通貨ペアの探し方

- 月足RCIが3本揃って同方向
- 月足RCI9と21が同方向
- 月足RCI9が示している方向＋週足RCIが3本揃って同方向
- 月足RCI9が示している方向＋週足RCI9と21が同方向

月足RCIに明確な方向性がない時には・・・

- 週足RCIが3本揃って同方向
- 週足RCI9と21が同方向
- 週足RCI9が示している方向＋日足RCIが3本揃って同方向
- 週足RCI9が示している方向＋日足RCI9と21が同方向

このような順番で探していきます。このような基本がわかっていないと、ある程度大きな利益を得ることも勝ち続けることもできません！

質問④

RCIの見方・使い方

RCIの9.21.75の線ですが、日足が二重底でRCI9だけが上がる場合、下降トレンドと見なすのですか？

日足が二重底でRCI9だけが上がる場合



質問⑤

RCIの見方・使い方

RCIで迷わされるのは、月足3本が同方向になっていても、RCI9が天井か底に接近していて、一時間足などを見ると反転が始まっているかに見える時です。

順張りで突っ込むべきか、もう反転期と見てポジを精算すべきか悩みます。こういう時が月末近くだったりすると一層迷います。

今までのメール講座から言えるとしたら、「わからなくなったら一度精算して休む」となるのですが。

「月足3本が同方向」は、鳥居様の法則からいっても最高のサインなので、ここで止めるのはおかしい気がします。

質問⑥

RCIの見方・使い方

最強パターンでも外れる場合があるが、RCI以外の
どんなことに気を付ければいいでしょうか。

質問⑦

RCIの見方・使い方

RCI9の上げ(下げ)余地がなくても、「これはエントリーした方がいい」という状況はありますか。

質問⑧

RCIの見方・使い方

2重底(天井)、3重底(天井)はそれぞれの数値が具体的にいくつになったら底(天井)と判断したらいいですか。

質問⑨

RCIの見方・使い方

RCIの線が、短い線から同じ方向に向かっていくのが一番わかりやすいと思うのですが、9と52が上向きで21が下向きの場合の判断は どう判断したらいいのか迷います。

■当資料は投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は、お客様ご自身でお願い致します。

■当資料における情報の内容については、当社が正確性、確実性を保証するものではありません。当資料の内容によって生じたいかなる損害についても当社は一切の責任を負いません。

■また、当資料における情報の内容を第三者への提供すること、再配信を行うこと、加工、複写したものを第三者へ譲渡または使用させることは出来ません。

【ひまわりFXにおける重要事項】

■外国為替証拠金取引とは、元本や利益が保証された金融商品ではありません。お取引した通貨にて相場の変動による価格変動やスワップポイントの変動により、損失が発生する場合があります。

■レバレッジ効果では、お客様がお預けになった証拠金以上のお取引が可能となりますが、証拠金以上の損失が発生するおそれもあります。ロスカット取引は、必ず約束した損失の額で限定するというものではありません。通常、あらかじめ約束した損失の額の水準(以下「ロスカット水準」といいます。)に達した時点から決済取引の手続きが始まりますので、実際の損失はロスカット水準より大きくなる場合が考えられます。また、ルール通りにロスカット取引が行われた場合であっても、相場の状況によっては、お客様よりお預かりした証拠金以上の損失の額が生じることがあります。

■ひまわりFX:取引手数料は、無料となっています。エコレFX:エコレFXをご利用の際には、別途助言手数料が発生します。

■取引レート of 売付価格と買付価格には差額(スプレッド)があります。スプレッドは固定ではなく、主要経済指標の発表前後、早朝や主要市場の休日等で市場の流動性が低い時間帯、予期せぬ突発的事象等の発生時には拡大する場合があります。

■個人のお客様の取引に必要な証拠金は、各通貨ペアのレートにより決定され、お取引の4%相当となります。証拠金の25倍までのお取引が可能です。法人のお客様の場合は、当社が算出した通貨ペア毎の為替リスク想定比率を取引の額に乗じて得た額以上の証拠金が必要となります。為替リスク想定比率とは金融商品取引業等に関する内閣府令第117条第27項第1号に規定される定量的計算モデルを用い算出します。

■当社は、法令上要求される区分管理方法の信託一本化を整備しておりますが、区分管理必要額算出日と追加信託期限に時間差があること等から、いかなる状況でも必ずお客様から預かった証拠金が全額返還されることを保証するものではありません。

■お取引の開始にあたり、契約締結前交付書面を熟読の上、十分に仕組みやリスクをご理解いただき、ご自身の判断と責任において開始していただきますようお願いいたします。

■その他詳細は、ホームページにてご確認ください。